

学び

スポーツ

高齢者

医療

子育て

くらし

人事行政

相談

ごみ

健康

もっと知ろう
もっと学ぼう 郷土のこと!!

物知りおじさんの ふるさと情報

耳より 今月の物知りおじさん
伊藤利貞さん
(武並町)77歳 中山道保存会会長
文化財保護審議委員

武並の立石について

武並には3カ所に立石がある。一つは武並駅から100ほど東寄りに立っている。明治35年鉄道新設のため破壊された姫塚にあった立石を、武並道立石の証しとして建てられたもので、メンヒルではない。位置も4回移動している。藤地内の沖の洞には2本の立石と5本の立石がある。2本の立石は昭和29年の山足林道開設中に移動され、平成22年に文化振興会武並支部で復元した。元々鍋山のメンヒルと同様に、夏至と冬至に2本の石の間から日が登るように造られていたと思われる。写真にある2本の立石のうち左側の石は、移動の際に欠損している。5本の立石は珍しいもので、山林内に70ほど環状列石と思われる配石が見られる。立石と一体化した祭祀的遺構と考えると円周の七つ石で受けた太陽エネルギーを、中心の石に集めて5本の立石から五つの集落へ送るとか、五官の五境を満たす意味なのかと、古代に思いをはせさせるロマン豊かな立石である。

●9月の休館日					●10月の休館日				
日	月	水	木	金	日	月	水	木	金
			1	2					1
4	5	6	7	8	2	3	4	5	6
11	12	13	14	15	9	10	11	12	13
18	19	20	21	22	16	17	18	19	20
25	26	27	28	29	23	24	25	26	27
30					30	31			

※20日(水)、21日(木)、23日(土)は祝日振替、29日(木)は図書整理のため休館
※11日(水)、12日(木)は祝日振替、27日(木)は図書整理のため休館

8月の来館者数 37,098人 (前年同月40,500人)

8月の貸出冊数 29,331冊 (前年同月32,382冊)

司書のおすすめ本

毎月第3日曜日は「恵那市読書の日」
10月は16日です

『完全なるチェス 天才ポビー・フィッシャーの生涯』

フランク・ブレイディー/著
文藝春秋 <796.9/フ>

伝説のチェスプレイヤー、フィッシャー。謎が多く、奇行に走る一面もある彼は、なぜ狂気の淵へと転落したのでしょうか。少年時代から親交のあった著者が、手紙、未発表の自伝、KGBやFBIのファイルに基に彼の光と闇の生涯を描きます。

『台湾生まれ日本語育ち』

温又柔/著
白水社 <810.4/オ>

幼い頃に親しんだ台湾語と中国語。そして今使っている日本語。三つの言語の間で揺れ動く著者はやがて、国とは何か、母国語とは何かを考えるようになります。最後に出した著者の答えに拍手を送りたくくなりました。

『お茶の味 京都寺町一保堂茶舗』

渡辺都/著
新潮社 <596.7/フ>

京都の寺町通にある「一保堂茶舗」。著者はお茶屋さんの女将さんです。現代では急須でお茶を入れて飲むということは少なくなりましたが、茶葉の種類の違いやおいしく入れるコツなどを読むと、ついお茶が飲みたくなります。

10月のイベント

あっぷコーナー近く
アウトドアブック
カフェ

□とき 10月16日(日) 午後1時～4時

□ところ 山岡コミセン
ミニ茶会

□とき 10月16日(日) 午後2時～

□ところ 中央図書館和室

恵那市読書の日イベント
「司書おすすめ本」館内展示

□とき 10月16日(日)

□ところ 中央図書館ぴっく

新しくいった本

(7月15日～8月12日受け入れ新刊約121冊)

●一般書
戦地の図書館 (モリー・グブティル・マニング/著) 世界で一番貧しい大統領と呼ばれたホセ・ムヒカ (国際情勢研究会/編)
欧州・トルコ思索紀行 (内藤正典/著)
働くことの哲学 (ラース・スヴェンセン/著)
中国 虫の奇聞録 (瀬川千秋/著)
石ってふしぎ (市川礼子/著)
身近にある毒植物たち (森昭彦/著)
いただきます! かんたん・おいしい幼児のごはん (牧野直子/監修・料理)
意匠の天才小村雪岱 (原田治/著)
ディズニー・ツムツムグリーンティングカード (鈴木孝美/著)
夜を乗り越える (又吉直樹/著)
姉・米原万里 (井上ユリ/著)
イナカ川柳 (TV Bros.編集部/編)
黄金 (きん)の鳥 (阿部智里/著)
空棺の鳥 (阿部智里/著)
玉依姫 (阿部智里/著)
横浜 1963 (伊東潤/著)
陸王 (池井戸潤/著)
タマゴマジック (恩田陸/著)

●児童書
なにができるでしょーか? (大森裕子/作) きしゃしっぽ (田中てるみ/作) べんぎんたいそう (齋藤慎/作) てんつくサーカス (こうだてつひろ/作) 世界のまんなかの島 (クレア・A. ニヴォラ/作) むしむしとことごとこいくの? (林よしえ/作) そうきばやしのおもうたいかい (広野多珂子/作) ハートのはっぱかたばみ (多田多恵子/文) たあんきばおんぎたんころりん (長谷川慎子/文) シンデレラ (バーバラ・マクリントック/再話・絵) にわとりとたまご (イエラ・マリ/作) よしよし (三浦太郎/作) たまごやきくん (村上康成/作) おなかのこびと (よしむらあきこ/作・絵・デザイン) ぼくのジちゃん (くすのきしげのり/作) 下水道のみつ (ひろゆこう/漫画)

図書館サポーターえな 活動紹介

7月から8月にかけて開催された天の川イベント。毎年恒例の「古本市」をはじめ、「おもしろ理科実験」も行いました。初となる「ピブリオバトル」や屋外での星の観察と合わせた「星のおはなし会」など、サポーター企画によるイベントの数々に、たくさんの参加、ありがとうございます。より多くの人に図書館を利用していただくため、今後もさまざまなイベントを企画していきます。

子ども司書講座

子ども司書講座の受講生が、講座内の本の紹介実習で作成した自分のおすすめ本を紹介するポップを、本と一緒に児童室内で展示をしています。

子どもたちが選んだ「おすすめ本」を紹介

子どもたちの受講の成果をご覧ください。

□展示期間 9月28日(水)まで (休館日を除く)

「図書館レストラン」

「ぴっくあっぷ」展

実りの秋。食べ物がいっぱい季節になりました。食べ物がテーマの小説エッセーなどを集めた「図書館レストラン」がオープンします。

おいしい本のフルコースをお楽しみください。本を読んでお腹いっぱいになります。

□とき 9月30日(金)～10月26日(水) (休館日を除く)

こども園・児童担当からのお知らせ

恵那市中央図書館では市内にある16のこども園を司書が巡回し、絵本の読み聞かせを行っています。持って行く絵本は季節のお勧めや、新刊を中心に選んでいます。図書館内でもおはなし会などを行っていますが、園を訪問しての読み聞かせはまた格別です。ホームグラウンドでの子どもたちは、素直で元気いっぱい! いつもパワーをもらっています。訪問する司書の顔と名前を覚えてくれている子どももいて、毎回訪問するのが楽しみです。